

平成26年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年11月6日 上場取引所 東

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社

7 URL http://www.mesco.co.ip
(役職名)代表取締役社長 コード番号 1737

代表者

(氏名) 住 伸一 問合せ先責任者(役職名)取締役管理本部経理部長 (氏名) 木原 基廣 TEL 03-5610-7833

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経堂成績(累計)

	/					,	7002434104 743119 1 1-	1 M-01/2
	売上	高	営業利	J益	経常和	刂益	四半期紅	純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,353	△6.3	163	17.8	194	13.5	124	52.2
25年3月期第2四半期	8,914	△23.8	139	932.5	171	329.2	81	185.9

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 305百万円 (170.8%) 25年3月期第2四半期 112百万円 (255.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	9.75	_
25年3月期第2四半期	6.40	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	16,329	10,032	61.4
25年3月期	15,663	10,059	64.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10.032百万円 25年3月期 10.059百万円

2 配当の状況

<u>2. IL = 07/00/00</u>						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円銭	
25年3月期	_	_	_	26.00	26.00	
26年3月期	_	_				
26年3月期(予想)			ı	30.00	30.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

記念配当 5円00銭 平成26年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

	(%表示は、対前期増減率)	(%表	
純利益	1株当たり当期 純利益		

		売上	高	営業和	刊益	経常和	ii ii	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
Г		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	通期	24,000	9.9	960	△7.1	1,020	△8.8	590	△0.8	46.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 、除外 —社 (社名) 新規 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報注記事項」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	12,780,000 株	25年3月期	12,780,000 株
26年3月期2Q	3,260 株	25年3月期	3,260 株
26年3月期2Q	12,776,740 株	25年3月期2Q	12,776,740 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

☆日十初レニューテルルンスルにいんがに同するなが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成25年10月22日に公表しました連結業績予想から、第2四半期連結累計期間、通期とも修正しておりません。 2.本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 ·····	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高を背景に、輸出の回復が生産の増加や企業収益の改善に繋がり、個人消費も緩やかに拡大するなど、景気回復の兆しが見られました。一方、米国経済は回復傾向にあるものの、欧州経済は引続き低迷、中国等新興国の経済成長にも減速の動きが見られます。

建設業界におきましては、経済対策により公共投資は増加傾向にあり、また、民間設備投資の緩やかな回復もあり底堅く推移しておりますが、受注における厳しい価格競争が継続する経営環境にあります。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は 8,353百万円(前年同四半期 比6.3%減)となりました。

損益面では、工事原価の低減などから、営業利益163百万円(前年同四半期比 17.8%増)、経常利益194百万円(前年同四半期比 13.5%増)となりました。

また、法人税等を調整した四半期純利益は、124百万円(前年同四半期比 52.2%増)となりました。セグメントの業績は、次のとおりであります。

①エンジニアリング事業

非鉄金属プラントの完成が翌四半期以降へずれた事などにより、売上高は 6,124百万円 (前年同四半期比 4.1% 減) となりました。

また、損益は、経常利益 451百万円(前年同四半期比 74.1%増)となりました。

②パイプ・素材事業

パイプ部門におけるトンネル内消火配管等の減少、及び、素材部門における遮音、遮蔽材の出荷減などにより、売上高は2,241百万円(前年同四半期比 14.0%減)となりました。

また、損益は、経常利益 21百万円(前年同四半期比 89.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して、受取手形・完成工事未収入金等は減少するも、未成工事支出金及び預け金が増加したことなどにより、666百万円増の16,329百万円となりました。 負債については、未成工事受入金が972百万円増加したことなどにより、692百万円増の6,297百万円となり、ま

た、純資産は 26百万円減少の 10,032百万円となりました。

この結果、自己資本比率は 61.4%となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローが 1,804百万円の資金の流入となり、投資活動によるキャッシュ・フロー、財務活動によるキャッシュ・フローがそれぞれ 65百万円の資金の流出、332百万円の資金の流出となりました。

これに現金及び現金同等物に係る換算差額 128百万円を加算した結果、資金は 1,535百万円の増加となり、当第 2 四半期連結累計期間末の残高は 5,748百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の主な増減は、未成工事支出金の増加に伴う資金の減少 1,244百万円などがありましたが、 売上債権の減少に伴う資金の増加 2,988百万円、未成工事受入金の増加に伴う資金の増加 295百万円などがあり、 最終的に1,804百万円の資金の流入(前年同四半期 資金の流出 993百万円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の流出は 65百万円(前年同四半期 資金の流出 90百万円)となりました。 この主な流出は、有形固定資産取得による支出64百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の流出は332百万円(前年同四半期資金の流出319百万円)となりました。 この主な流出は、配当金の支払331百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年10月22日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

- 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっておりま す。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

固定資産合計

資産合計

	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	(平成25年3月31日)	(平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1, 762, 750	2, 176, 62
受取手形・完成工事未収入金等	6, 865, 218	4, 562, 84
未成工事支出金	1, 099, 750	2, 345, 53
商品及び製品	140, 519	155, 79
材料貯蔵品	290, 903	378, 77
預け金	2, 817, 806	3, 983, 93
繰延税金資産	231, 422	233, 17
その他	230, 146	291, 90
貸倒引当金	△7, 580	△4, 91
流動資産合計	13, 430, 935	14, 123, 6
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	467, 779	523, 5
機械・運搬具	1, 696, 976	1, 787, 3
工具器具・備品	877, 509	891, 3
土地	1, 099, 000	1,099,0
リース資産	5, 443	5, 4
建設仮勘定	118, 252	4, 5
減価償却累計額	△2, 667, 891	$\triangle 2,717,3$
有形固定資産合計	1, 597, 069	1, 593, 8
無形固定資産		
ソフトウエア	62, 732	51, 0
その他	8, 148	8, 1
無形固定資産合計	70, 880	59, 1
投資その他の資産		
投資有価証券	58, 926	61, 8
繰延税金資産	324, 106	309, 0
その他	200, 882	201, 4
貸倒引当金	△19, 308	△19, 3
投資その他の資産合計	564, 606	553, 0

2, 232, 556

15, 663, 492

2, 206, 072 16, 329, 747

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3, 047, 801	3, 185, 478
未払法人税等	340, 986	73, 740
未成工事受入金	136, 889	1, 109, 30
賞与引当金	340, 500	340, 15
役員賞与引当金	27, 000	_
完成工事補償引当金	106, 700	92, 00
工事損失引当金	57, 300	64, 200
その他	345, 239	246, 28
流動負債合計	4, 402, 416	5, 111, 169
固定負債		
退職給付引当金	1, 101, 600	1, 107, 99
役員退職慰労引当金	74, 067	51,84
繰延税金負債	195	29
その他	25, 952	25, 743
固定負債合計	1, 201, 815	1, 185, 88
負債合計	5, 604, 231	6, 297, 05
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 085, 350	1, 085, 350
資本剰余金	684, 400	684, 40
利益剰余金	8, 475, 074	8, 267, 44
自己株式	△2, 083	△2, 08
株主資本合計	10, 242, 740	10, 035, 11
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	43, 137	40, 78
為替換算調整勘定	△226, 617	△43, 203
その他の包括利益累計額合計	△183, 480	△2, 413
純資産合計	10, 059, 260	10, 032, 69
負債純資産合計	15, 663, 492	16, 329, 74

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高		
完成工事高	7, 645, 522	7, 219, 569
兼業事業売上高	1, 269, 244	1, 134, 291
売上高合計	8, 914, 766	8, 353, 861
売上原価		
完成工事原価	6, 624, 344	6, 097, 129
兼業事業売上原価	1, 012, 317	938, 293
売上原価合計	7, 636, 662	7, 035, 422
売上総利益		
完成工事総利益	1, 021, 177	1, 122, 440
兼業事業総利益	256, 926	195, 998
売上総利益合計	1, 278, 104	1, 318, 438
販売費及び一般管理費	1, 139, 020	1, 154, 666
営業利益	139, 084	163, 772
営業外収益	<u> </u>	
受取利息	33, 462	27, 381
持分法による投資利益	831	, <u> </u>
為替差益	_	2, 520
雑収入	6,816	5, 228
営業外収益合計	41, 111	35, 130
営業外費用		
支払利息	81	58
為替差損	7, 203	_
持分法による投資損失	_	3, 166
賃貸収入原価	565	387
雑支出	581	331
営業外費用合計	8, 431	3, 944
経常利益	171, 764	194, 958
特別利益		
固定資産売却益	650	_
特別利益合計	650	_
特別損失		
固定資産除却損	33, 374	316
会員権評価損	3, 145	_
特別損失合計	36, 520	316
税金等調整前四半期純利益	135, 893	194, 642
法人税等	54, 072	70, 072
少数株主損益調整前四半期純利益	81,820	124, 569
		·
四半期純利益	81, 820	124, 569

/ 11/ / / / .		-	m \
(単位	•	千	ш)

		(十四・111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	81, 820	124, 569
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△1, 409	△2, 353
為替換算調整勘定	32, 029	177, 336
持分法適用会社に対する持分相当額	419	6,077
その他の包括利益合計	31, 039	181,061
四半期包括利益	112, 860	305, 630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112, 860	305, 630

		(単位:下円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日
	至 平成24年9月30日)	至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	135, 893	194, 642
減価償却費	65, 337	66, 267
有形固定資産売却損益(△は益)	△650	_
固定資産除却損	26, 215	147
会員権評価損	3, 145	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4, 194	△2, 733
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9, 918	△342
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△3,800	△14, 700
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△1, 400	6, 900
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△94, 333	6, 398
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△31, 057	△22, 220
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,000	△27,000
受取利息及び受取配当金	△33, 462	△27, 381
支払利息	81	58
為替差損益(△は益)	2, 157	△2,010
持分法による投資損益(△は益)	△831	3, 166
売上債権の増減額(△は増加)	4, 556, 538	2, 988, 093
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△844, 842	△1, 244, 874
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△65, 585	△103, 148
仕入債務の増減額(△は減少)	△1, 834, 834	132, 935
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△2, 486, 849	295, 841
その他の流動資産の増減額(△は増加)	35, 557	△56, 410
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△65, 120	△99, 149
その他の固定資産の増減額(△は増加)	2,070	1, 992
小計	△667, 494	2, 096, 472
利息及び配当金の受取額	33, 478	27, 391
利息の支払額	△81	△58
法人税等の支払額	△359, 187	△319, 762
営業活動によるキャッシュ・フロー	△993, 286	1, 804, 043
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94, 746	△64, 738
有形固定資産の売却による収入	650	
無形固定資産の取得による支出	△400	△690
定期預金の預入による支出	△463	△293
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	4, 897	414
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90, 062	△65, 306
財務活動によるキャッシュ・フロー		۵۵۵, ۵۵۵
7.1.07	A 210, 720	A 221 E72
配当金の支払額 リース債務の返済による支出	△318, 729	△331, 573
	<u>△571</u>	△571
財務活動によるキャッシュ・フロー	△319, 301	△332, 144
現金及び現金同等物に係る換算差額	19, 888	128, 939
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1, 382, 761	1, 535, 531
現金及び現金同等物の期首残高	6, 153, 868	4, 213, 202
現金及び現金同等物の四半期末残高	4, 771, 106	5, 748, 733
2022/20 2020/24 d 14 /4 /2 HI 7/4/15/24 HI		5, 12, 100

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (6) セグメント情報等
 - I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6, 381, 866	2, 532, 899	8, 914, 766
セグメント間の内部売上高又 は振替高	3, 046	72, 179	75, 225
計	6, 384, 913	2, 605, 078	8, 989, 992
セグメント利益	259, 389	201, 037	460, 427

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の 主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	460, 427
全社費用 (注)	△288, 663
四半期連結損益計算書の経常利益	171, 764

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6, 119, 371	2, 234, 489	8, 353, 861
セグメント間の内部売上高又 は振替高	5, 381	6, 607	11, 988
計	6, 124, 752	2, 241, 097	8, 365, 850
セグメント利益	451,719	21, 030	472, 750

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の 主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	472, 750
全社費用 (注)	△277, 791
四半期連結損益計算書の経常利益	194, 958

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

- (1) 生産、受注及び販売の状況
- ①生産実績

当企業集団では生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	11, 388, 742	207. 4	11, 869, 257	210. 5
パイプ・素材事業	3, 117, 139	80. 5	2, 756, 891	76. 6
セグメント間の内部売上高又は振替高	△12, 784	_	△55, 163	_
合計	14, 493, 097	155. 3	14, 570, 985	160. 2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③売上実績

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

セグメントの名称	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
エンジニアリング事業	6, 124, 752	95. 9
パイプ・素材事業	2, 241, 097	86. 0
セグメント間の内部売上高又は振替高	△11, 988	-
合計	8, 353, 861	93. 7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。